

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 2110

科目概要記入欄

1. 開設大学	広島大学 生物生産学部		開催 方法	■対面（ 練習船豊潮丸 ）	
				□オンライン（同時・録画・資料提示）	
				□その他（ ）	
	2. 正式科目名 副題	飢餓・貧困解決を目指したグローバル 洋上演習		配当年次	2、3年
			受入学年	2、3年	
学問分野	番号	33	名 称	水産学	
3. 担当教員名	小池 一彦				
4. 単位数	1 単位	5. 開講学期	後期集中		
6. 開講期間 曜日・時間	2026年 11月 9日（月）および11月20日（金）				
7. 基礎知識の有無	・「基礎知識を必要とする科目」（SDGsに関する基礎知識、英語会話能力） ・「基礎知識を必要としない科目」				
8. 募集人数	3 人	9. 選考方法	上級生から受入れ		
10. 科目内容・ 授業計画	<p>【科目内容】 広島大学生物生産学部附属練習船・豊潮丸は、令和4年度より第三期教育関係共同利用拠点到に認定され、学外に向け共同利用の機会を提供しています。本科目では、タイ・インドネシア等のアセアンの中でも特に水産依存度が高い国々から来日した留学生と共に航海を体験します。特にSDGs達成に貢献する水産人材を育成することを念頭に置き、瀬戸内海の水産業の見学、実際の海洋観測を通じた問題発見から、世界の貧困人口が集中する沿岸域の持続的発展に、水産業がどのように貢献できるか学生同士で議論します。 ※全ての内容は英語にて実施します。</p> <p>【授業計画】</p> <p>11月9日 午前：広島県呉市の練習船基地に集合、出港、船内ガイダンス 広島湾方面で海洋観測実習 午後：船内にて実習データの精査、学生同士の議論</p> <p>11月20日 午前：学生プレゼンテーション（生物生産学部で実施）</p>				
11. 試験・評価方法	受講態度50点、計2回の船内プレゼンテーション50点				
12. 別途負担費用	約1,000円（船内での昼食を含みます。正確な金額は令和8年度に決定します） ※ 現地で徴収 ※ 乗下船地への旅費は自己負担 ※ 開催10日前以降の履修の辞退の場合、食費該当分は支払いが必要				

13. その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ● 事前に学生教育研究災害傷害保険および学研災付帯賠償責任保険（財団法人日本国際教育支援協会）に加入しておいてください。 ● 豊潮丸運営委員会が定める感染症拡大防止対策に応じ、乗船最大人数、事前健康チェックの内容等が異なります。実習 1 ヶ月前を目処に、対策レベルに応じた行動要件を通知します。 ● 集合時間（別途通知）を厳守してください。欠員があっても定刻に出港します。 ● 集合・解散場所：広島大学生物生産学部 附属練習船基地 〒737-0029 広島県呉市宝町 7-4（電話 0823-23-4853） JR 広島駅から JR 呉駅約 35 分（快速）、JR 呉駅より徒歩約 15 分 練習船基地 位置図 https://toyoshio.hiroshima-u.ac.jp/kiti/kitimap.html ● 各自持参するもの：マイナ保険証か資格確認書、運動靴、船酔止薬、作業着（長袖、長ズボン、帽子）、ノート PC（必須）、筆記用具 ※ショートパンツ、ランニングシャツ、サンダル等では作業できません。 ※長靴、雨具は貸与します。 ● やむなく辞退する場合は、速やかに所属大学担当部署及び広島大学生物学系総括支援室に申し出て下さい。 ● 問い合わせ先：広島大学生物学系支援室（学士課程担当） 〒739-8528 東広島市鏡山 1-4-4 TEL：082-424-4323 E-mail：sei-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp ● 履修希望学生に対する連絡：履修決定者には担当者より履修願に記載されたメールアドレス宛に電子メールで連絡があります。履修希望届を提出した学生は、担当者のメールアドレス（担当；小池 kazkoike@hiroshima-u.ac.jp）からの電子メールを受信できるように設定し、電子メールを定期的を確認してください。また、メールアドレスを変更した場合は、速やかに所属大学担当部署と広島大学生物学系総括支援室に必ず連絡してください。 <p>* 全ての内容は英語にて行います。感染症の拡大状況や天候等の理由により、大幅な計画変更あるいは実習中止となる可能性があります。</p>		
14. 社会人受講	科目等履修生（単位付与）として受け入れ	可	否
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ	可	否